

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】平成18年3月16日(2006.3.16)

【公開番号】特開2000-225160(P2000-225160A)
 【公開日】平成12年8月15日(2000.8.15)
 【出願番号】特願平11-68804
 【国際特許分類】

A 6 1 H 15/00 (2006.01)

A 6 1 H 23/02 (2006.01)

A 6 1 H 7/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 H 15/00 3 5 0 E

A 6 1 H 23/02 3 5 7

A 6 1 H 7/00 3 2 3 K

【手続補正書】

【提出日】平成18年1月31日(2006.1.31)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】座部と、座部の後部に配される背凭れ部とを備えた椅子式マッサージ機において、全体が座部と背凭れ部に沿うよう下方部が背凭れ部の下端よりも更に下方に延長するように弧状に形成させたロングガイドレールを備え、このロングガイドレールに施療子を備えたマッサージ機構を装備させて、背凭れ部の上端付近から少なくとも座部の前端付近の位置にかけて施療子を往復移動案内するよう構成したことを特徴とするロングガイドレールを備えた椅子式マッサージ機。

【請求項2】座部に対し背凭れ部が後方に起倒自在に配設されており、ロングガイドレールが背凭れ部に一体的に結合されていて背凭れ部と共に傾動可能とされており、背凭れ部の倒伏によりロングガイドレールの下方部が座部下面に近接するように構成されている事を特徴とする請求項1記載のロングガイドレールを備えた椅子式マッサージ機。

【請求項3】座部の前部に足載せ部が配設され、ロングガイドレールの下方部が前記足載せ部にまで延設されている事を特徴とする請求項1又は2記載のロングガイドレールを備えた椅子式マッサージ機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0018】

単一のロングガイドレール4は、弧状の背凭れ部2に略々沿うよう上下方向全長に亘って弧状に折曲した角パイプからなり、背凭れ部2の裏面側にほぼ平行に一体的に取り付けられる。